

Weekly Report



事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：梅村 昌孝

幹事：湯澤 眞生

クラブ委員長：北岡 寿人

例会日：毎週木曜日PM12:30~

会場：ビルトン名古屋

2022-23年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ

「かけがえない時間を取り戻そう」
~ウィズコロナ・ポストコロナ時代に向けて~

2022-23年度
国際ロータリーのテーマ

大きな夢をかなえた
ロータリーを想像して
(IMAGINE ROTARY)

第2041回例会

~水と衛星月間~

クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

2023年3月2日(木) 晴 第28回例会

司会：近藤 茂弘 会場委員長
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：地区米山記念奨学委員会 委員 内藤教恵さん

会長挨拶

梅村昌孝会長

皆さん、こんにちは。先週はI.M.の出席お疲れ様でした。落合元監督の講演を興味深く拝聴しました。最後まで「俺流」を貫き通した3冠王に敬意を表します。「練習はうそをつかない。」と最後におっしゃったのが印象的でしたが、そのあとのアルゼンチンタンゴの情熱的なダンスに、さすがの「俺流」ももっていかれてしまった感じがいなめません。やはりインパクトのあるアトラクションの方が喜ばれるのでしょうか？



タンゴは19世紀後半アルゼンチンの首都ブエノスアイレスの港町が発祥のようです。船乗りや港の労働者、集まった移民たちが酒場で日頃のストレスのはけ口として、男同士で荒々しく踊ったのがタンゴの始まりと言われます。男同士だったのが驚きですが、次第に相手を娼婦に代えて踊るようになったようです。やはり女性と踊る方が自然の流れのように感じます。世間からは「下品な踊り」と非難されながらも労働者を中心に広がっていったようです。

一方、ダンスの伴奏曲は当初はヨーロッパから伝わったワルツやポルカ、キューバのハバネラ、ウルグアイの黒人音楽カンドベなどでしたが、様々な国や地域の音楽が混ざり合い、時を経てタンゴやミロンガと言われるようになったようです。タンゴの踊り方は、大きく2つに分かれるようです。ひとつは「ステージタンゴ」と言われるもので劇場や映画などで人に見せるためのショーダンスです。先週のI.M.でのタンゴはこの「ステージタンゴ」に入るのかもしれませんが。もうひとつは一般的に踊られているタンゴで「サロンタンゴ」と言われるものだそうです。振り付けが決められている訳ではなく、男性のリードを女性がフォローをするいわば即興のダンスのようです。

会話を楽しむように踊りを楽しむもので、100人と踊れば100人の女性を感じることができるそうです。またパートナーと組むことをスペイン語で「抱擁」を意味する「アブラソ」と言うそうです。お互いに抱き合って踊ることは男性にも女性にも心をリラックスさせる効果を発揮するようです。そのためサロンタンゴは夫婦関係の修復を目的にしたセラピーにも応用されています。もし必要な方がいらっしゃれば、ぜひ活用されてはいかがでしょうか？

出席報告

萩原孝則 出席委員長

会員68名 出席46名 (出席計算人数53名)

出席率 76.67%

ニコボックス

萩原孝則 ニコボックス委員長

地区米山記念奨学委員会 委員 内藤教恵さん

- 地区米山記念奨学委員会 委員内藤教恵様をお迎えして本日の卓話よろしくお願ひします。 市岡 正蔵さん
- 3月16日は誕生日です。満79才になります。 伊藤 豪さん
- 家内の誕生日にお花をありがとうございました。 千秋 季頼さん
- 先日の職場例会でにご協力くださいましてありがとうございました。 鈴木 実さん
- 2月10日の幹事慰労会では、皆さんにお世話になりました。また先日は松波さん、大嶽さんにお世話になりました。ありがとうございました。 田中 宏さん
- 先週末は近藤茂弘さんと、近藤真彦さんのコンサートを見に九州へ行きました。近藤さん破れたダウンジャケットは直りましたか？ 鈴木 淑久さん
- 渡辺さん先日はお忙しい中ありがとうございました。 長谷川 隆さん
- 今週はWBCがあります。中日には頑張ってくださいです。瑞穂RCの野球部も活動がスタートします。楽しみです。 杉山 裕一さん 萩原 孝則さん

幹事報告

本多誠之副幹事

- 3/2(木)
 - 13:40~長期ビジョン委員会 4F「杉の間」へ変更。
 - 13:40~延平RC訪問説明会 4F「桜の間」
 - ※長期ビジョン委員会と重なる方は、延平RC説明会を優先していただいて大丈夫です。(稲葉委員長了解済)
- 3/9(木)
 - 12:30~例会 4F「竹の間」
 - 13:40~第9回理事会・第5回クラブアッセンブリー4F「桜の間」
- 3/16(木) R規定により、休会です。
- 会員の山崎真一郎さんのご尊父様がお亡くなりになり、2月27日に葬儀を家族葬で執り行われました。香典などご辞退されておりますので皆様へ本日の報告とさせていただきます。謹んでご逝去を悼み、皆様へご報告させていただきます。

地区からの委嘱状授与



- 米山記念奨学委員会 委員 市岡 正蔵さん
- IAC委員会 委員 田中 宏さん
- 資金推進委員会 副委員長 近藤 茂弘さん

3月お誕生日おめでとう

岩本 成郎さん 伊藤 豪さん
長野 義明さん 酒井 俊光さん

委員会・同好会報告

国際奉仕委員会

2週間後の台北延平RCの訪問ですが、現地にてニコボックスを瑞穂RC全体として出す予定です。大変恐縮ですが、一人一律5,000円で、今日もしくは来週の例会の時に事務局まで出していれば、その合計で瑞穂RCからニコボックスとして提出させていただきますので、御協力よろしくお願ひいたします。

スキー温泉同好会

毎年1月末に北海道に行っておりましたが今年は今週末、日曜、月曜と志賀高原に行っておりまいます。また、ご報告いたします。

野球部会

4月に第2760地区の試合が入ってくると思いますので、最初の練習を3月22日の夕方5時から熱田神宮グラウンドB面にて行いたいと思います。この際は軽くキャッチボールをやる程度で来ていただいて、その後に決起集会ということで食事会をしようと思います。にユニフォームなしで結構ですので、次に食事行けるような格好でお越しください。金山あたりでお店を準備いたします。LINEに登録いただいている方はLINEで出欠確認いたします。よろしくお願ひします。

卓 話

地区米山記念奨学委員会 委員 内藤教恵 さん

こんにちは、内藤教恵と申します。2008年に安城ロータリークラブに入会させて頂き、地区社会奉仕委員会副委員長、地区研修実行委員会DL前年度は、地区スタッフ、そして今年度は地区米山記念奨学委員会に出向させていただいております。



選考しています。選考された奨学生は、様々な地区行事に出席義務があり、オリエンテーション(一般的に言う入学式、入学説明会)春季米山記念奨学生学友合同研修会(企業訪問)、秋季米山記念奨学生学友合同研修会(歴史文化)地区大会、また、年末の忘年会、奨学期間終了者歓送会(一般的な卒業式)で交流を深めています。

『寄付金の状況』

財源は主に会員の皆さまの寄付で成り立っており、2021年度の寄付金は13億4579万円であり、これらの活動が認められ、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は2018年、内閣府省君局から『紺綬褒章』の公益財団法人に認定されました。

『学友会の活動』

米山奨学生は、奨学期間終了後に「米山学友」属することになります。同窓会組織「米山学友会」は日本国内に33、海外に9あり、日本と母国の奉仕プロジェクトを仲立ちし、他の学友と交流するなど、ロータリーの世界に根を張りネットワークを広げています。その一環として世界各地の学友が集う「絆inモンゴル2019年7月にモンゴルの首都ウランバートルで開催され、私も参加して参りました。この企画の実行委員長はジャンチブ・ガルバドラッハ氏でした。

彼は、家族と共に来日して山形大学に留学した経験があり、「愛娘が通った山形西高等学校の教育を母国の学生にも受けさせてあげたい」という想いから、2000年に「新モンゴル学園高等学校」を母国で設立しました。設立の過程で、山形北ロータリークラブのロータリアンの皆様に大変応援してもらったそうです。

新モンゴル学園に訪問した際には、以下の憲章が校内に上掲されていました。「新モンゴルの私たちは、モンゴルと日本の多くの方々の支援と努力によって2000年に設立された本校の設立時点と、その後の歴史を代々誇りに思い、以下のことを誓う。」

「他人を助け、感謝する心から幸せが生まれることを胸に刻み、他人に幸せをもたらし、自分の幸せを創り出す。」

今後もこの奉仕活動を通じて国際社会に貢献していけることを、心から願っています。

『ロータリー米山記念奨学事業の概要』

ご存知の通り、ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリーが協同で運営する奨学財団であり、米山奨学会は日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。事業の始まりは1952年、東京ロータリークラブが発表した「米山基金」に始まります。海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業でした。その背景には二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、「平和な日本を肌で感じてもらいたい」という想いがありました。

『奨学金と奨学生』

2022年度採用の奨学生は898人と外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模であり、これまでに累計で世界129の国や地域からの留学生22875人を支援してきました。

『奨学生数の決定と選考』

奨学生数の決定と選考においては、将来の目的・留学の目的がきちんとしているかどうかを重要視しており、交流への熱意があるかどうか、人柄の良さ、コミュニケーション能力の高さを採用基準として

例会のご案内

■今 週 3月9日(木)
テーマ：簡体字と繁体字について
卓話者：米山奨学生 周軒さん

■次 週 3月16日(木) R規定により休会

■次々週 3月23日(木) IAC年間活動報告
愛知県立瑞陵高校インターアクトクラブ
場 所：ホテルグランコート
名古屋5F「ローズコート」